

農業委員会だより 第74号

発行 印西市農業委員会 編集 農業委員会だより編集委員会
〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2 電話 0476-33-4707

稲作農家の後継者小池淳一さん「下井地区」をご紹介します！



小池淳一さん

就農のきっかけは

代々専業農家として実家が農家を営んでいたのですが、いずれは自分が継ぐべしという軽い気持ちで過ごしていました。社会人となり、車の整備士としてしばらく働いていましたが、26歳の頃に本格的に就農しました。

それでもまだ「家の手伝い」的な感覚が強く、夏と冬はアルバイトをしながらの生活でした。30歳を過ぎ結婚し、家族が増え、仕事に対する考え方もありますが、自分で少しずつ変化してきました。今まで手伝い程度の気持ち

でやっていた農業が、段々と楽しく感じられるようになってうれしかったのを、今でも鮮明に覚えています。

現在の状況、課題

現在は同居している両親に相談・アドバイスをもらいながら、四季折々でやるべき作業を適期にこなせるよう試行錯誤しています。

同年代の農家仲間も増えてきて、お互いの家を行き来したり、様々な情報をもったり、意見交換などとして交流できているのがとてもうれしいです。

農業事務所さんや農協さんが主催する勉強会・研修会・視察にも積極的に参加し、新しい知識を持ち帰って家族と共有し、農作業に活かせるよう心がけています。

これからの取り組み、目標など

近年は農家の高齢化により、農業を継続できなくなる方がどんどん増えてくると思います。地元の方々や同世代の農家と連携し、効率の良い土地の集約が必要と考えています。

それに伴い、労働力の確保や作業効率を上げるための農機具導入なども、今後の課題です。

ドローンやAIを使った「スマート農業」なども、近い将来積極的に取り入れてみたいです。

農家は体が資本なので、健康に気を付けながら地元の仲間や家族と楽しく、おいしいお米をこれからも作り続けていきたいです。



作業場内で



印西市農業委員会会長
印旛都市農業委員会連合会会長
篠田道雄

新年のご挨拶

新年あけましておめでとございます。日頃より当委員会の活動に対し、ご理解ご協力を賜わり厚く御礼を申し上げます。

さて、現在の体制がスタートし早くも折り返し地点を過ぎましたが、その間には、いわゆる「令和のコメ騒動」での米価高騰、また、地球温暖化に伴う耕作地の荒廃や、少子高齢化による農業従事人口の減少などが進行し、「食」をめぐる環境はよりよ混迷を極めていきます。

このような中、近年は「スマート農業」が盛んに叫ばれております。一例をあげますと、米作りにおいて田植えも育苗も不要、水管理にいたっては年間約数回で済む「節水型乾田直播」という、コストを6割、労働時間に至っては7割も削減する一方、収益性と品質をほとんど落とさない技術が導入されているそうです。

未来の子どもたちにかげがえのない農地を引き継ぐために、今後も委員一人ひとりが進取の気性を持ち、新しい手法に目を向けて農家の皆様に伝えられるよう、全力を尽くして取り組んで参りたいと思います。

皆様方の益々のご多幸とご健勝を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

- 10/15 農業者年金研修会 (印西市 農業委員会会議室)
 - 10/23 関東ブロック女性農業委員会等研修会 (千葉市 千葉県教育会館)
 - 11/1 いんざいふるさと産業まつり (印西市 イオンモール駐車場)
 - 11/12 印旛・香取ブロック農業委員・農地利用最適化推進委員研修会 (栄町 ふれあいプラザさかえ)
 - 11/21 担い手確保育成・農地利用最適化シンポジウム (千葉市 青葉の森公園芸術文化ホール)
 - 11/27 全国農業委員会会長代表者集会 (文京区 文京シビックホール)
- 毎月実施している審査会・総会のほか、様々な研修、会議、イベントに参加しています。自己研鑽に努め、今後の委員会活動の発展につなげます。



関東ブロック女性農業委員等研修会 (千葉市 千葉県教育会館)



いんざいふるさと産業まつり (印西市 イオンモール駐車場)



印旛・香取ブロック農業委員・農地利用最適化推進委員研修会 (栄町 ふれあいプラザさかえ)



担い手確保育成・農地利用最適化シンポジウム (千葉市 青葉の森芸術文化ホール)

◆◆◆委員会活動報告◆◆◆

多面的機能支払交付金の活用について



農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有し、その利益は広く国民が享受しています。

多面的機能支払交付金とは、水路、農道、法面等の農業を支える共用設備の保安全管理に取り組み農業者や地域住民の共同作業に支払われる交付金です。

農地維持支払交付金

- **地域資源の基礎的保全活動**
水路の泥上げ、農地法面の草刈り、農道の路面維持 等
- **地域資源の適切な保安全管理のための推進活動**
農用地、水路、農道等の地域資源の保安全管理のための「地域資源保安全管理構想」づくり

資源向上支払交付金（共同）

- **施設の軽微な補修**
水路、農道、ため池の軽微な補修 等
- **農村環境保全活動**
植栽活動、生き物調査、水質保全にかかる水質モニタリング実施 等
- **多面的機能の増進を図る活動**
遊休農地の有効活用、地域住民による直営施工 等

資源向上支払交付金（施設の長寿命化）

- **施設の長寿命化のための活動**
未舗装農道の舗装、素掘り水路からの更新

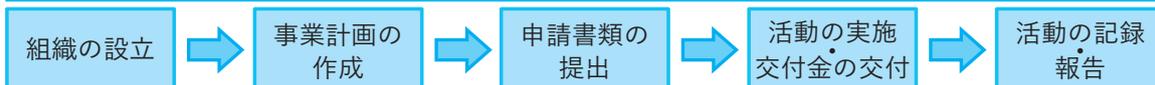
交付単価（10aあたり） 活動面積に応じて、年額、以下の単価により交付されます。

種別	農地維持支払交付金	資源向上支払交付金（共同）		資源向上支払交付金 （施設の長寿命化）
		（～5年目）	（6年目～）	
田	3,000円	2,400円	1,800円	4,400円
畑	2,000円	1,440円	1,080円	2,000円

※交付単価は条件によって変動する場合があります。

《令和7年度現在の単価》

活動の手順



お問い合わせは **印西市環境経済部農政課振興係** (Tel: 0476-33-4488) まで

有害鳥獣捕獲数（R2～R6）

		R2	R3	R4	R5	R6
鳥	類	77	69	48	53	58
小動物	ハクビシン	112	120	121	78	96
	タヌキ	214	161	154	149	144
	アライグマ	45	39	68	78	117
イノシシ		869	733	1064	1122	957

市内で農作物に被害を及ぼす有害鳥獣の過去5年間の捕獲数の推移は上記のとおりとなっています。令和6年度の傾向ですが、イノシシの捕獲頭数は若干減ったものの捕獲内容については例年とあまり変化はありません。小動物については、アライグマの捕獲数が年々増加していることから、より一層の繁殖が進んでいると考えられます。

農作物被害については横ばい傾向にありますが、これまで目撃や出沒のなかった地域からの相談が増えてきています。

「捕獲」はもちろんですが、「防除」・「環境整備」といった一人ひとりができる対策を実施していくことが大切だと考えられます。

【担当】 印西市環境経済部環境保全課鳥獣被害対策係 Tel: 0476-33-4439



柴海推進委員

農地利用最適化推進委員の柴海さんは、榎柴海農園を経営、多品目の露地野菜を栽培しています。また、都内に直営の古民家カフェ「BTAKE(はたけ)」を昨年オープン、千葉県内の有機農家で「ドリアン」と命名したグループを立ち上げるなど、多方面で活躍しています。

地元の委員さんを紹介します。

第5地区担当

柴海祐也 推進委員

(松虫)

農業者年金に加入しませんか

次の3つの要件を満たす方は、農業者年金に加入できます

年間60日以上
農業に従事

国民年金第1号
被保険者

60歳未満

◎ 年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満で農業に従事する国民年金任意加入者も加入できます

農業者年金の特徴

- 保険料は自由に決められる (月2万から6万7千円)
※35歳未満で政策支援加入者でない方は、月1万円から
- 支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象
- 終身年金で80歳前になくなられた場合は、死亡一時金を支給
- 積立方式 (確定拠出型) 年金

ご相談・お問合せ

- 印西市農業委員会事務局 ☎0476-33-4707
- J A 西印旛農業協同組合 ☎0476-48-2210

農業者年金基金のシミュレーターで受け取り年金額の試算ができます!

詳しくは...
農業者年金基金
ホームページ



<https://www.nounen.go.jp/>

農業者年金基金 検索

全国農業新聞を

購読しましょう!

農家のための情報誌です。

- 毎週金曜日に発行 (週刊)
- 購読料 月額700円 (送料・税込)
- お申込みは、農業委員会事務局へ
(電話 0476-3314707)

農業委員会への申請締め切り

▼ 毎月25日

(閉庁日の場合は、前日の開庁日)

日程が前後する場合がありますので、詳しくはHPの予定表をご確認ください。

▼ 事前審査会 毎月上旬

▼ 総会 毎月中旬

編集後記

令和8年のスタート。昭和に換算すると「昭和10年」になります。何かありそうな楽しみみ一年になることを期待するばかりです。

さて、社会変動、自然災害や鳥獣被害、物価高騰など、様々な課題がある中、農業経営も転機を迎え、課題に対応した経営が求められています。時給10円という、嘘か誠かの報道もありましたが、皆さんの確定申告ではいかがだったでしょうか。

新年も健康第一、喜びや楽しみを第一に、時給のアップをめざして頑張りたいものです。

(委員 渡邊 勝久)

編集委員長

米井 絹恵
五十嵐義弘

編集委員

渡邊 勝久
伊藤 正光

中村 夏子